

真空ホットプレス炉

商品番号: KT-VHP



前書き

真空ホットプレス炉の利点をご覧ください！高温高圧下で緻密な耐火金属・化合物、セラミックス、複合材料を製造します。

[詳細を学ぶ](#)

仕様	<ul style="list-style-type: none"> 電気炉は縦型炉体（圧力は5-800T、加圧方式は一方式と双方式に分かれる）で加熱される。投入排出方式は上面と側面に分けられます。電子制御システムなど
炉殻	<ul style="list-style-type: none"> 炉殻は二層水冷構造で、内層はステンレス鋼を厳格に研磨し、外層はステンレス鋼のサンドブラスト艶消し処理または炭素鋼の防錆処理で、二層の間に水冷を通し、炉殻は60℃を超えない。炉蓋は機械的な機構で持ち上げられ、手で後方に回転させて開きます（一方向圧）、炉蓋にはロック装置が取り付けられています。
コンロ側	<ul style="list-style-type: none"> 炉側面には観察窓、熱電対自動出入機構、赤外線温度計、水冷電極（三相）が装備されています。熱電対の自動出入りは電気式で、高温・低温の自動切替が可能です。炉の異常温度による事故を防止するため、炉の側面には過昇温防止用熱電対も設置されています。
発熱体	<ul style="list-style-type: none"> 発熱体はグラファイトチューブ（またはモリブデンワイヤー）製で、単相加熱と三相加熱に分けられます。発熱体の合理的な設計により、炉温度の均一性が向上します。
断熱層	<ul style="list-style-type: none"> 断熱層はグラファイト（またはグラファイトペーパー）、カーボンフェルトなどで構成され、断熱性能が高く、独自の構造設計により真空引き時間を短縮します。モリブデン線ホットプレス炉の断熱層は金属反射スクリーンです。
真空システム	<ul style="list-style-type: none"> 真空システムは二段真空ポンプ、油拡散ポンプと機械ポンプで構成され、高真空と低真空を完成します。真空バルブは当社が設計生産した高真空バップルバルブを採用し、デジタル表示真空計とPLCにより、高真空と低真空の自動切り替えと制御を実現します。
電気制御システムの主回路	<ul style="list-style-type: none"> 電気制御システムの主要な回路は低電圧および高電流入力です。電気制御キャビネットはリタールの標準キャビネットを参考に作られています。それは人間化された設計です。コントロールパネルにはグラフィックシミュレーション画面とボタンがあります。操作は直観的で便利です。温度および圧力制御は輸入されたブランドプログラムによって制御されます。機器、キャビネットは、PLCが装備されており、焼結プロセスは、プリセットプログラムの近くに自動的に完了します。制御システムに水切断、過熱、過電流および熱電対の自動切換えの失敗のような異常な現象のための音そしてライト警報機能があります。
使用温度	1500°C / 2200°C
発熱体	モリブデン/グラファイト
使用圧力	10-400T
プレス距離	100-200mm
真空圧	6x10 ⁻³ Pa

有効作業
領域直径
範囲

90-600mm

有効作業
領域直径
範囲

120-600mm